# 10,000人のボランティアと

## ともに15年。

■毎月第3火曜日 19:00 ~ 21:00

**■**<sup>1</sup>7/28, <sup>2</sup>9/45, <sup>3</sup>10/19, <sup>4</sup>11/16) <sup>5</sup>1/18, <sup>6</sup>2/15

主催:とちぎボランティアネットワーク「災害ボランティアオールとちぎ」

### 災害ボランティア・月イチ夜間・自主講座でで、飯付き

阪神・淡路大震災から現在まで Vネットと共に活動した ボランティアはのべ 10,019人。 災害ボランティアセンター、 ボランティアバス、

災害ボラのワークキャンプ方式など、

全国初の実績も多数の災害救援NGO[とちぎマネット]ネホンモノの災害V講座。

お仲間募集の機会です。

夕飯 (V飯⇒ 200 円) 食べながらのサロンです。





## ◆第 4 回 11/16 夜 7 時から・Vネット事務所で

### 【緊急救援】 「被災地のニーズとは何か?」

●講師/青木秀子さん(高根沢町障害児者生活支援センターすまいる/オールとちぎ通信編集長) ◎第4回 被災地・被災者のニーズとは何か。片付け、避難所の運営、炊き出し…がそ の人のニーズ(要望・要求・やってほしいこと)なのか? 被災した人の「これをして ほしい」の背後にある本当の気持ちについて考えます。

#### 200円にぎって来れば 飯食える!!

- ●参加費用: V飯代 200 円+寄付(お気持ちで)
- ●来る人は事前にお電話を。 V 飯の人数把握のため

#### 電話 028-622-0021 へ

#### (以下予定)

◆5回【1/18(火) 緊急救援】Vネットが生み出したもの・その②「救援ボランティアを組織する手法―ボラ・バス&災害ボラのワークキャンプ」

昨日まで他人だった一般公募のボランティアが協力して現地で活動するワークキャンプ方式を阪神淡路大震災から実施してきた。そのグループワークやボランティア・コーディネーションについて。日本初のボランティア・バスの運行も、とちぎVネットが実施。2か月で1500人のボランティアを送り出す秘訣や資金調達、マスコミ戦略などの企画力も伝授。

◆6回【2/15(火)復興支援】「仕事と家をどう作る」

(ほかに検討中)

◆地域福祉と災害弱者 ◆水害 V C のつくりかた演習 ◆ボラ・ティア・プログラムの作り方 ◆救援活動の展開と資金調達 ◆復旧・復興制度とお金の課題

◆車海地震 ◆室城県沖地震 ◆茨城沖地震



◆第1回 7/28 総論「災害ボラの15年・とちぎ V ネットの救援 活動・成果と課題」講師:矢野正広



◆第2回 9/15【緊急救援】 Vネットが生み出したもの①「災害ボランティアセンターとその功罪」講師:津田博之(那須町社協)



◆第3回 10/19【減災】避難所運営ゲーム (HUG)「避難所で どうなる?? どうする!?」講師:柴田貴史